

## <医療技術局放射線部技師長の就任にあたり>

平成 29 年 4 月 1 日より市立大津市民病院、医療技術局、放射線部の技師長を拝命しました 安達幸秀です。どうぞよろしくお願いいたします。

放射線部では平成 27 年には放射線治療装置(Elekta 社製 Synergy)が導入されました。X 線エネルギーが 4MV・6MV・10MV の 3 種類、電子線は 5 種類のエネルギーが使用可能となっております。将来的には定位放射線治療や強度変調放射線治療・画像誘導放射線治療も可能な装置です。

また当院は地域がん診療連携支援病院として、がんの三大療法と言われる「手術療法」、「化学療法」、「放射線療法」が揃い、がん治療の中心であった手術に於いても、患者への負担の少ない鏡視下手術を中心に行い、がんの種類やステージ(病期)によりその患者さまのがんに最も効果が期待できる治療方法を選択出来るようになり、場合によっては2つ以上の治療を組み合わせる集学的治療も行えるようになりました。

当院ではかかりつけ医登録制を推進し、紹介率、逆紹介率を伸ばし、地域医療を支え続ける病院として、ただ入院により治す医療だけではなく、退院後を含め地域の医療機関と連携し支え合える医療の実現に向けて、安心して患者さまを紹介していただける病院、責任を持って患者さまをお預かりできる病院を目指して院内職員一同 サポートさせていただきます。

今後も当院をご利用いただきますよう よろしくお願いたします。



放射線部 技師長  
安達 幸秀



## 市立大津市民病院 公開講座レポート

### 「今、話題の **下肢静脈瘤の治療**」

4 月 24 日(月)14 時～15 時 30 分、市立大津市民病院 9 階大会議室にて標題の公開講座を開催いたしました。

講師は心臓血管外科医長、藤原 克次医師で、参加者は院内5名、院外 44 名の計 49 名でした。内容は、下肢の血液の流れ、下肢静脈瘤の症状、検査、予防、最新の治療であるレーザーによる血管内焼灼術を含めた手術療法などの治療、日常生活上の注意点まで、実際の検査や手術の写真などを用いながらのとても具体的でわかりやすい講義でした。

1 時間の講義後は心臓血管外科診療部長の岡野医師、藤原医師による 30 分程度の「相談コーナー」も設けましたが、たくさんの方に個別相談を受けていただきました。中には、手術適応になりそうな静脈瘤の方もいらっしやって、「足が腫れたり、だるくなったりして心配していた。相談もできたし、参加して良かった。」との意見が多く、とても高評価の公開講座でした。

